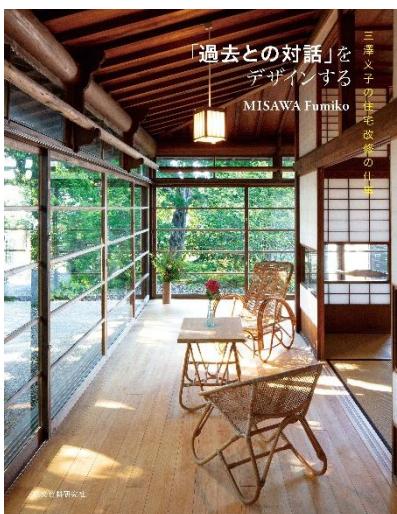


報道関係者各位
プレスリリース

2025年11月27日
株式会社建築資料研究社／日建学院

**木造住宅の第一人者、三澤文子による住宅改修の考え方と方法、そして実践。
そのすべてを公開する書籍を刊行（11/26）！**

建築・住宅・インテリア・資格等の専門書を発行する株式会社建築資料研究社（所在地：東京都豊島区、代表取締役社長：馬場栄一）は、書籍『「過去との対話」をデザインする——三澤文子の住宅改修の仕事』（三澤文子・著）を刊行し、2025年11月26日に全国書店等で発売されました。



▼ 「過去との対話」をデザインする——三澤文子の住宅改修の仕事
<https://www.kskpub.com/book/b10151725.html>

【概要】

- 著：三澤文子
- 発行日：2025年11月25日
- 仕様：B5変型判、本文156頁（全4色）
- 定価：税込3,300円（本体価格3,000円）
- コード：ISBN978-4-86834-017-1

QRを
スキャン



<詳しくはこちら>

【刊行趣旨】

現在、木造住宅の設計で第一人者と目される三澤文子氏は、これまでに「MOKスクール」「住宅医協会」などの先進的な活動を通して、住宅改修の仕事に力を注いできました。氏はこの仕事の本質を、過去と対話し、過去の記憶を現在につなぐこと、と見据えています。

そして、①住宅の寿命を延ばすこと ②予算的にリーズナブルであること ③耐震補強をすること ④温熱環境を向上させること ⑤家事負担を軽減するプランに直すこと ⑥記憶に残る家にすること、を要諦として、これまでに100棟もの実績を残してきました。

本書は、三澤氏の仕事を集大成し、代表的な実例に解説と論考を加え、住宅改修の実際を包括的に紹介するものです。

【内容】

1. 住宅改修の実践例
 - 庭づくりと丁寧な暮らし——春庭のすまい
 - 生き続ける集いの間——甲賀のいえ
 - 古家再生で実現した工芸家のすまい——岐阜・ふくまちや
 - 時を紡ぐシニア夫妻の平屋——四恩庵
 - 広縁で囲まれた海辺の家——自適荘
 - 250年前の架構を残す——北秋津のいえ

既存町家を2世帯住宅にする——興津のいえ
景観を未来に引き継ぐ——瞬のいえ
玄関土間と縁側で風を呼び込む——中京・風の舎
断熱改修と暮らしの再構築——平群のすまい

2. 住宅改修の考え方

住宅の寿命を延ばすということ
住宅医が取り組む住宅改修
温熱・省エネ改修のすすめ
地域の山の木で住まいを改修する
過去の造り手との対話から住まい手の未来へ

3. 「丸福町家」に見る住宅改修の実際

知っておきたい住宅改修の進め方／事前調査／詳細調査／性能診断と報告書の作成／既存建物図面の完成／改修性能設計の提案／改修ファーストプランの提案／最終プランの決定／耐震改修設計／温熱改修設計／着工と解体工事／軸組補強／基礎改修（古民家基礎新設工法）／壁をつくる／屋根改修



【著者プロフィール】

三澤 文子（みさわ・ふみこ）

建築家。有(工)ムズ建築設計事務所代表取締役、岐阜県立森林文化アカデミー名誉客員教授、一般社団法人住宅医協会代表理事。

1956年、静岡県生まれ。

高木滋生建築設計事務所、現代計画研究所勤務を経て、1985年に三澤康彦氏と共にMs建築設計事務所を設立、「木の住まい」の設計・開発を始める。

1996年、阪神淡路大震災に遭遇、倒壊した木造住宅の調査・研究・開発のために「木構造住宅研究所」（現・MSD）を共同設立する。

2004 年、英国の「建築病理学」に出会い、木造住宅改修の理論的支柱を得るとともに、問題を抱える既存住宅の的確な診断・改修設計を行える設計技術者の必要性を痛感し、2009 年より「住宅医スクール」を仲間と開講、後進の指導を始める。

これまでに行った既存木造住宅の詳細調査と改修設計は、およそ 100 棟に及ぶ。

著書に、『最高の「木造住宅」をつくる方法』(エクスナレッジ、2011 年)、『「木の住まい」をデザインする—三澤康彦の仕事』(建築資料研究社、2019 年) など。

▼株式会社建築資料研究社 出版部 公式サイト

<https://www.kskpub.com/>

▼日建学院 公式サイト

<https://www.ksknet.co.jp/nikken/index.aspx>

【会社概要】

商号 : 株式会社 建築資料研究社

代表者 : 代表取締役社長 馬場 栄一

所在地 : 〒171-0014 東京都豊島区池袋 2-50-1

創立 : 1969 年（昭和 44 年）8 月

事業内容 : 建築・住宅・インテリア・資格等の専門誌を発行、建築関連資格取得のための学校運営 等

URL : <https://www.ksknet.co.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 建築資料研究社／日建学院 コールセンター

フリーコール 0120-243-229

受付時間 10:00～17:00（年末年始 12/28～1/5、土日祝日除く）

E-mail : nikken@to.ksknet.co.jp URL : <https://www.ksknet.co.jp/nikken/>